

WBGT Mailing System



取扱説明書 Ver.01

このたびは WBGT Mailing System ソフトウェアをダウンロード頂きまして誠にありがとうございます。
本ソフトウェアは、WBGT-203B/WBGT-213B で測定した WBGT 値から警報情報をメールで配信するソフトウェアです。

WBGT Mailing System を正しくご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

ソフトウェアのご使用にあたり、以下の内容に同意頂く必要があります。

1. 本ソフトウェアは、熱中症予防活動を目的に、計測データを以下に自動送信します。

・財団法人気象業務支援センター (<http://www.jmbasc.or.jp>)

・NPO 法人気象キャスターネットワーク (<http://www.weathercaster.jp>)

※送信される情報は、熱中症予防活動以外の目的では使用いたしません。

※個人および企業・団体名等の情報を公開することはありません。

※送信されるデータは、WBGT 値・気温・湿度・黒球温度・郵便番号です。

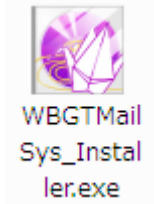
2. 本ソフトウェアの使用により発生した事故・損害等については、いかなる場合においても当社は責任を負いかねます。

3. 本書は作成にあたり万全を期しておりますが、万一内容の不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡ください。

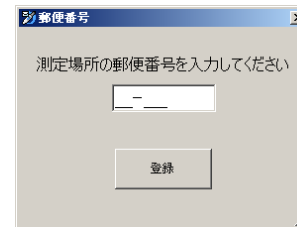
4. 本書は、京都電子工業株式会社の許可なく内容の一部または全部を転載・複製・翻訳することは固くお断りします。

インストール

右図のアイコンをダブルクリックしてインストーラを起動し、画面の指示に従ってインストールしてください。

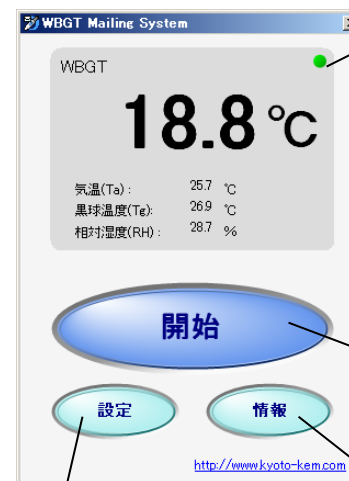


初回起動時の設定



上図のダイアログが表示されますので、測定場所の郵便番号を登録してください。
登録することでソフトウェアを起動できるようになります。
(登録した郵便番号は[情報]で変更可能です)

画面の説明



状態表示ランプ

色で現在の状態を表示

- WBGT 未接続 : 灰色
- WBGT 接続済 : 緑色の点灯
- 測定中 : 緑色の点滅
- PC ヘデータ保存 : 水色の点灯
- 定期メール配信中 : 青色の点灯
- 警報メール配信中 : 赤色の点灯

[開始/停止]ボタン

測定・メール配信の開始/停止

[情報]ボタン

バージョン情報、測定場所情報の変更

[設定]ボタン

メール配信頻度、メールサーバ、配信先メールアドレス等の設定

設定

【システム】

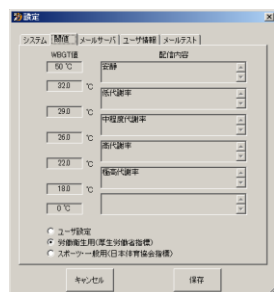


定期メールを配信する間隔と
測定データの保存の設定が行えます。

注意：

測定データの保存を有効にしている場合、測定中に
保存データを他ソフトウェアで開かないようにしてください。

【閾値】



警報メールを配信する WBGT 値と
メッセージ内容の設定が行えます。

『労働衛生用(厚生労働省指標)』
『スポーツ・一般用(日本体育協会指標)』の場合、
あらかじめ設定されている WBGT 値を超えると、
『配信内容』が警報メールとして配信されます。

< 配信内容例 >

『労働衛生用(厚生労働省指標)』の場合

29°Cを超えると、①の内容が配信されます。

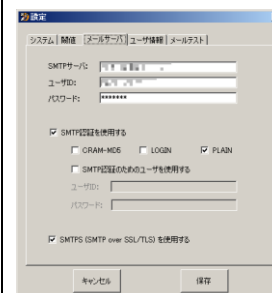
32°C	・
29°C	①
26°C	②
22°C	・
18°C	・

29°Cを下回ると、②の内容が配信されます。

26°Cを超えると、②の内容が配信されます。

『ユーザ設定』を選択すると、
任意の『WBGT 値』、『配信内容』が入力できます。

【メールサーバ】



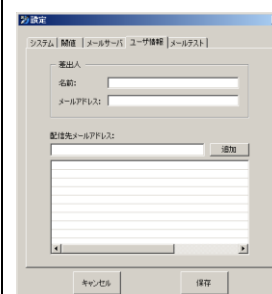
メール配信に使用するメールサーバの設定です。
ご使用になるメールサーバの設定に従って
設定してください。
メールサーバの接続確認は[メールテスト]で行えます。

< Microsoft Outlook でご使用中のメールサーバの場合 >
Outlook のアカウント設定からメール設定を見て、下表の項目
を設定してください。

Microsoft Outlook		WBGT Mailing System
『送信メールサーバ』	→	『SMTP メールサーバ』
『アカウント名』	→	『ユーザ ID』
『パスワード』	→	『パスワード』

(サーバにより必要に応じて SMTP 認証などを設定する必要があります)

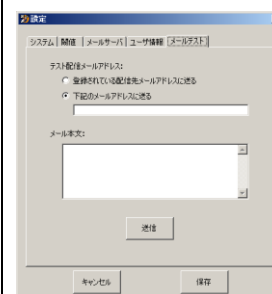
【ユーザ情報】



配信メールの差出人設定と、
配信先メールアドレスリストの追加/削除が行えます。

アドレスリストの削除は、削除したいアドレスを選択し、
右クリックで削除メニューが表示されます。

【メールテスト】



メールサーバの接続、及び配信の確認を行います。
任意のメールアドレスか、[ユーザ情報]で設定したアドレスリス
トにテストメールを配信します。

操作手順

①WBGT 計をデータ通信ケーブル(12-02014)で接続する

WBGT-203B/WBGT-213B を PC のシリアルポートに接続し、電源を入れます。

②WBGT Mailing System を起動する

起動後 WBGT 計を認識するとウィンドウ右上の状態表示ランプが緑色に点灯します。

③[開始]ボタンを押し、測定を開始します。

開始後、WBGT の情報/警報をメールで配信します。

動作環境

対応 OS : Windows XP(SP3) / Windows Vista / Windows 7

・シリアルポートまたは USB ポート

(USB の場合は USB シリアル変換器(64-00177-00)が必要)

<Windows XP(SP3)をご使用の場合>

本ソフトウェアを実行するには、

Microsoft .NET Framework 2.0 がインストールされている必要があります。

以下のウェブサイトからダウンロードして、インストールしてください。

Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 2

<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?familyid=5b2c0358-915b-4eb5-9b1d-10e506da9d0f&displaylang=ja>

Microsoft .NET Framework 2.0 Service Pack 2 (x86) 日本語 Language Pack

<http://www.microsoft.com/downloads/ja-jp/details.aspx?FamilyId=C69789E0-A4FA-4B2E-A6B5-3B3695825992&displaylang=ja>

※Windows、Outlook、.NET Framework は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

注意事項

本ソフトウェアは、配信先メールアドレスに登録されたアドレスにメール配信する場合、宛先アドレスにメールヘッダの Bcc(ブラインドカーボンコピー先のアドレス)を使用して配信します。

また、メールヘッダの To(宛先アドレス)には差出人のメールアドレスを指定して配信する為、本ソフトウェアの使用中に配信したメールは、送信済フォルダと受信フォルダに格納されます。

ご利用のメールサーバのメール容量に制限がある場合はご注意願います。

WBGT の警報メールは WBGT 値が閾値を跨いすぐには配信されません。

値の安定を待ってからの配信となります。

 **京都電子工業株式会社**
KYOTO ELECTRONICS
MANUFACTURING CO.,LTD.

東京支店	〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 TEL (03) 3239-7332 Fax (03) 3237-0537
仙台営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 4-12-12 TEL (022) 207-3800 Fax (022) 207-3802
名古屋営業所	〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-23-13 TEL (052) 686-2100 Fax (052) 686-2631
大阪営業所	〒504-0031 大阪市中央区北浜東 1-8 TEL (06) 6942-7373 Fax (06) 6942-9898
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-11-5 TEL (092) 473-4001 Fax (092) 473-4003
北九州営業所	〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町 1-2 TEL (093) 861-2525 Fax (093) 861-2250
本社・工場	〒601-8317 京都市南区吉祥院新田二の段町 68 TEL (075) 691-4121 Fax (075) 691-4127
第二工場	〒601-8317 京都市南区吉祥院新田二の段町 56-2 TEL (075) 691-4122 Fax (075) 691-9961
第三工場	〒601-8317 京都市南区吉祥院新田二の段町 74 TEL (075) 691-4121 Fax (075) 691-4127
九州研究所	〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町 1-2 TEL (093) 861-2131 Fax (093) 873-1790
ホームページ	http://www.kyoto-kem.com